# 五大政治改革:

## ※世代間公平の実践

- \* 青年の就業と起業への障害を除去する。
- \* 若年層家庭における居住、並びに家族の世話の負担を減軽する。
- \* 年金改革の推進で年金の赤字を解消し、労働者退職 基金の財務を健全化する

## ※政府機能の改革

- \* 政策決定までに社会と十分な対話を行い、国民に政策の理由とそれによる効果を理解させる。
- \*情報を公開し、野党と共有する。
- \* 切迫した問題にはワンストップ・サービスを確立し、硬直した組織と人事制度を見直す。

## ※国会改革の始動

\* 憲法改正により国会における民意の代表性を高め、政党が国会に加わるためのハードルを引き下げる。

- \*制度により国会議長の中立化を保障する。
- \*国会における補佐機関の研究能力と中立の立場の専門性を強化する。

# ※「移行期正義」の確実な実行

- \* 先住民族が受けてきた迫害と剥奪について、政府を代表して謝罪する。
- \* かつて国家暴力が人々を傷つけ、迫害してきた歴史の真相を明らかにする。
- \* 政党の不当な資産を処理する。

# ※政治の激しい争いの終結

- \* 社会の対立を終わらせ、政治の激しい争いから抜け出させる。
- \* 進歩的な力を結びつけて改革連盟を結成する。
- \* 国家の内部を団結させ、対外的に一致した立場を実現する。

\*台湾南部・台南市の沙崙にイノベイティブ・グリーンエネルギー科学技術パークを設置する。

\* エネルギーの生産面では、太陽光エネルギー、風力エネルギー、地熱エネルギー、海洋エネルギー、バイオマスエネルギーの開発に力を入れる。



# 五大産業イノベーション計画:



インテリジェン ト機器によ る産業イノベ ーション

- \*工作機械と精密機械産業の発展ぶりが最も著しい台中市に おいて、土地の取得、人材の育成、技術の研究開発、マー ケティングなどの面で産業の発展を全力でサポートする。
- \* インテリジェント機器技術のイノベーションで、航空 宇宙産業、潜水艦、精密医療、IoTなどの分野をしっか りと支えていく。



市の情報セキュ リティ産業、中 部・台中市の航空宇宙産業 、南部・高雄市における造 船業を中心とする。



\* 台湾の最高学術研究機関・中央研究院 の位置する南港バイオテクノロジーパークから竹北の新竹バイオメディカル サイエンスパークと中部台湾サイエン スパーク、そして台湾南部・台南市の 南部サイエンスパークまでで、台湾高 速鉄道沿線の線状産業クラスターを形成する。



- \* 台湾北部・桃園市をスマート ・テクノロジーの研究開発基 地とする。
- \* IoTモノのインターネット産 業を発展させる。
- \* 台湾の企業と米シリコンバレーの企業との提携を実現し、シリコンバレーの技術と資金、人材を結びつける。

# 革新的なリーダーシップ

蔡英文総統は、台湾がさらに繁 栄するという未来を目標に、包 括的な改革の実現を目指す。



歩党(DPP)の蔡英文主席は、総統選挙の結果が明らかになってすぐ、次期総統としての所見を発表するべく、自身の仲間や支持者と共に舞台上に現れた。興奮した人々の前に立った蔡氏は、「今日、台湾の人々は、清き一票を用いて歴史を創った」と高らかに語

年1月16日の夜、民主進

政治、経済、社会を包括的に改革するプラットフォームの運営にも取り組む蔡氏は、総統選挙において圧倒的な勝利をおさめた。得票率56%を獲得した蔡氏は、台湾の政治政策や政治体制をあらためて改革するという明確な民意を託されたのである。

った。

5月20日に中華民国(台湾)で初めての女性総統に就任する蔡氏は、この国の新たなスタートを切るというポジションに就き、低迷する経済の形勢逆転や所得格差の是正、地域に根差した社会的なセーフティーネットの提供、台湾海峡両岸関係の処理、さらなる包容力と結束力のある社会の構築など、極めて大きな課題に向き合う。

しかしながら、蔡政権の今後に対しては楽観的な期待が社会から強く寄せられている。こういった希望は、熟練した管理者、熟練した交渉者、共通認識を束ねるリーダーとしてのこれまでの実績によって裏付けられている。

### 学者から政治家へ

法学教授として活躍した蔡氏は、政治家としての歩みを「想定外の人生」と表現する。1956年に11人兄弟の末っ子として誕生した蔡氏は、この地域の女性指導者とは違って、政治家一族の出身ではない。

禁氏は客家(台湾第二のエスニックグループ)と台湾先住民の血を引き、台湾の多元的なエスニックグループの言語や文化を推進する取り組みを長期にわたり支援してきた。父親は成功を収めた実業家で、運輸事業や自動車修理事業を裸一貫から立ち

発行:中華民国(台湾)外交部 写真:外交部 イラスト:卓宜儒、高舜蕙

版数: 初版 C2/中華民国105年5月発行/番号: No. MOFA-JP-FO-105-013-I-1

上げた。蔡総統は自身の勤勉さと柔軟 性、プロ意識、活力について父から影 響を受けたものだと考えている。

蔡氏は人生の前半をほとんど学術 研究に捧げてきた。国立台湾大学法学 部を卒業し、米コーネル大学ロースク ールで法学修士、英ロンドン・スクー ル・オブ・エコノミクスで法学博士を 取得している。

これまで数十年にわたり、蔡氏 は、印象的かつ包括的な政治経験を積 んできた。国際貿易に関する専門的知 識を買われ、1986年に政界入り、そ の後台湾の世界貿易機関(WTO)加 盟交渉で中心的な役割を果たした。

2000年には、台湾海峡両岸関係政 策を担う行政院大陸委員会の主任委員 に任命された。この期間、両岸関係は冷 え込んだにもかかわらず、小三通―離島 の金門島と馬祖島を通じた中国大陸と の局地的な直接の郵便通信、通商、直航 便一の確立や、台湾資本による対中国 大陸投資の法整備など、極めて重要な 画期的措置が蔡氏のもとで実現した。

それまで無所属だった蔡氏は、民 主進歩党に2004年に入党し、2004年 から2005年にかけ総統府国策顧問を 務め、2005年から立法委員となり、 2006年1月から2007年5月まで行政院 副院長を務めた。

行政院副院長として、イノベーシ ョン産業の育成、特にバイオテクノロ ジー分野の促進に取り組んだ。国の最 高学術研究機関である中央研究院や、 社団法人国家生技医療産業策進会と協 力し、2007年の「生技新薬産業発展 條例」の法案起草に尽力した。この法 長を促した。

こういった成功の経験をばねに、 蔡氏の経済政策は、経済モデルを効率 主導型からイノベーション主導型へと こ入れするものとなっている。

### いよいよ総統として

蔡氏は民進党が与党から野党とな った2008年の選挙ののち、同党の主 席に就任した。これに先立ち、蔡氏は \* 年金に関する国是会議を開催する。

\* 二大目標:給付水準は高齢者の基本的な 暮らしのニーズを十分満たすものとする 。また、年金体系を収入と支出間でバラ ンスの取れたものとする。

\*基本四原則:段階的な調整、パターン の分岐が多く複雑すぎる制度の簡 素化、年金支給開始年齢の適度 な引き上げ、所得代替率の段階 的な合理化を実現する。



- \*8年間で賃貸のみの社会住宅20万戸 を計画し、建設する。
- \* 社会住宅は高齢者と心身障害者の居 住にも適したものとする。
- \* 住宅とコミュニティ空間の改造を奨 励し、高齢者に快適な居住環境を提 供する。



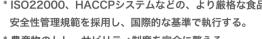
- \*薬物の乱用防止、詐欺 対策、女性・児童の身 の安全確保を優先的な重 点とする。
- \*暴力団の摘発、違法な拳銃の取り締まりを継続する。
- \* 他国と協力し、国際的な情報交流メカニズムを築くこと で国内外の法執行機関による犯罪撲滅に協力する。

持続可能

な年金計画

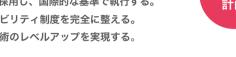
\* 公共の幼稚園及び非営利の 幼稚園を増やす。

- \* コミュニティ型の高齢者及 び失能化した人の長期ケア サービスを推進する。
- \* 長期ケアと医療サービス体 系の発展により、雇用機会 を生み出し、地方経済を活 性化する。



- \*農産物のトレーサビリティ制度を完全に整える。
- \*農業と食品加工技術のレベルアップを実現する。







熟練した政務官として広く市民から尊 敬を集めたものの、彼女の台頭が人々 の心を鼓舞する政治リーダーの登場だ と予見する人はほとんどいなかった。

蔡氏は民進党主席となってから、 学術的な知見と人を引き付けるメッセ ージとを組み合わせ、人の心をつかむ 自信にあふれた話し手になっていった。 知名度が上がるにつれ、蔡氏はスポット ライトの当たる公の場でも、徐々に自分 は国内のバイオテクノロジー産業の成らしく振舞えるようになっていった。語 気はやさしいが、自然で人の敵意を取 り除くような魅力を見せるようになっ たのである。動物愛好家としても知ら れ、「想想」と「阿才」という2匹の猫 シフトさせることで、国の競争力にてとしばしば写真に収まり、猫そのもの も非常に有名になった。

> 蔡氏は党のリーダーとして、民進 党を立て直し、その運命を変えた。主 席に任命されてからほどなく、補欠選 挙で一連の勝利を導いている。2012 年の立法委員選挙では、民進党の議席

数を40議席に伸ばし、さらに今年の 初めには、全113議席の大多数を占め る68議席に躍進した。

蔡氏は民進党を代表して2012年の 総統選挙に出馬し、激戦の末に国民党 の馬英九氏に敗れた。それに続いて民 進党主席の座を辞任、一度は一線を退 き充電期間を取ったのち、2014年に 再び党主席に選ばれた。その結果、民 進党の主席を3期にわたり務める最初 の政治家となった。

台湾で過去最大規模となった2014 年11月の統一地方選挙の選挙戦を 率いるにあたり、「小英(シャオイ ン) 」の愛称で支持者に知られる蔡氏 は、民進党の候補者のため国中を駆け 回り、この国の方向性に失望感を抱く 有権者を激励し、一つにまとめていっ た。台湾中部の台中で投票日前夜に行 われた決起集会では、「サイレントマ ジョリティ」と呼ばれる人々を動かす アピールを行った。

民進党はこの地方選挙で圧倒的な 勝利をおさめ、22県市のうち13県市 の首長の座を獲得したと宣言した。こ の成功は台湾の政治勢力の大きな変化 を裏付け、蔡氏を総統選の舞台に押し 上げることとなった。

# 改革へのスケジュール

台湾の人々の信任を得た蔡氏はこれ から、未来のこの国をさらなる繁栄へ と導く仕事に着手しようとしている。

目的実現のため、蔡氏は、輸出の 多様化や環太平洋戦略的経済連携協定 (TPP) 参加に向けた取り組みのほか、 バイオテクノロジー、国防、モノのイン ターネット(IoT)、グリーンエネルギ ー、精密機械といった5つのイノベーシ ョン産業の促進など、多岐にわたるプラ ンを練っている。

最近の経済成長の鈍化は、若い世代 に予想以上に大きな影響を及ぼしてい る。これを受けて蔡氏は、若い世帯を支 先住民が受けてきた迫害と剥奪に対

援するため、彼らが負担可能な住居や家 族のケアといった政策の筏を出そうとし ている。これらの政策は公的住宅やコミ ュニティケアサービスなどへの投資を大 量に促すものでもある。

蔡氏は過去の権力による人権侵害を 是正する「移行期正義」にも取り組み、 総統府のもとに「調査和解委員会」を 設置し、権威主義の一党専制時代の歴 する。 史的事実を白日のもとにさらそうとし ている。この取り組みの成果は、多様 的かつ啓発的な教育内容に用いられ、 若い人々が台湾の歴史をよりよく理解 する一助となることが期待される。。

ては、その域内産業の発展を後押し するプロジェクトや、長期ケアサー ビスの向上、言語と文化的伝統の再 生も計画している。このような措 置は先住民の居住地域における自治 法の実施などの基礎となる。また、

し、政府を代表して公式謝罪するとし ている。

今後の展望について、蔡氏は市 民が自由に意思疎通ができる、包括 的で透明な政府を実現する新しい政 治的環境の構築を目指している。ま た、年金改革などの重要な問題に取 り組むために国是会議の開催も提唱

最も重要なことには、蔡氏は過去 数年間にわたって国を悩ませてきた社 会的対立の終結を目指し、主要な政策 議題をめぐって野党と協議し、政治的 闘争を解消する道を模索している。今 さらに先住民の居住地域につい 年1月16日に行われた勝利宣言で蔡氏 はこう語った。「私たちは一つの選挙で 分断されることはありません。その代わ り、私たちの民主主義によりさらに結束 していくことになるのです」。 🔐

> この記事は「Taiwan Review」誌5月号及び6 月号に掲載された内容を翻訳したものです